

ニュースリリース

GLOBIS 学び放題、「社会人のビジネス学習実態調査」を実施

週休3日制導入での学び直しニーズ、TOP3は「マネー・ファイナンス・投資」「PCスキル」「会計・財務」

株式会社グロービス(東京都千代田区、代表取締役:堀義人)が提供する、ビジネスナレッジの定額制動画学習サービス「GLOBIS 学び放題」(<https://hodai.globis.co.jp/>)は、「社会人のビジネス学習実態調査」を発表しました。本調査では、「選択的週休3日制」の導入による学び直しのニーズが明らかになりました。



■調査実施の背景

何かと耳にする機会が増えた選択的週休3日制度。「経済財政運営と改革の基本方針2021(骨太の方針)」に盛り込まれるなど、注目が集まり始めています。導入にはさまざまなメリットがありますが、中でも快適な労働環境による多様な人材の確保や既存社員の離職防止、増加する休日を活用した既存社員の学び直し・リスキリングの推進などに期待が寄せられています。ビジネス環境の変化が激しい時代においては、時代の変化を読み、創造力を発揮することが求められます。また、働く期間が長期化する人生100年時代を迎え、学び直しの必要性は増えています。

このような状況の中、グロービスでは「週休3日制度が採用されたらやりたいことは何か」「週休3日制度が採用されたら、具体的に何を学び直したいのか」などの観点から今回のアンケート調査を実施しました。

<調査結果サマリー>

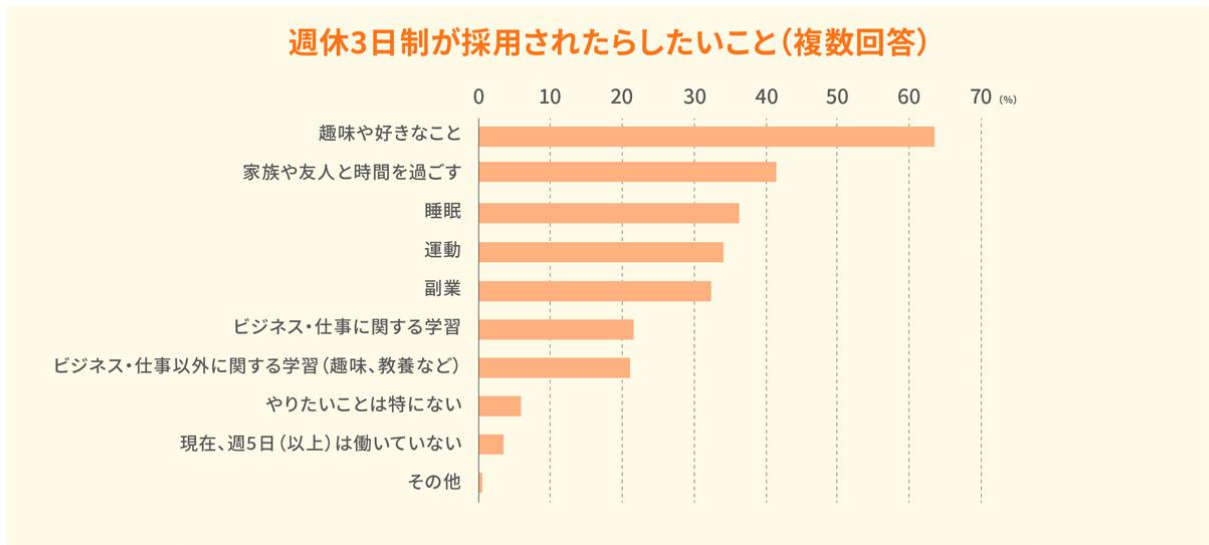
- 週休3日制が採用されたらやりたいことTOP3は「趣味や好きなこと」「家族や友人と時間を過ごす」「睡眠」
- 30代の約4分の1が、週休3日制度が採用されたら「ビジネス・仕事に関する学習」をしたいと回答
- 学びたい内容TOP3は「マネー・ファイナンス・投資」「PCスキル」「会計・財務」
- 年代別の学びたい内容では、30代の約4割が「会計・財務」を、約3割が「マーケティング・経営戦略」を学びたいと回答

■調査結果

<週休3日制が採用されたらやりたいこと>

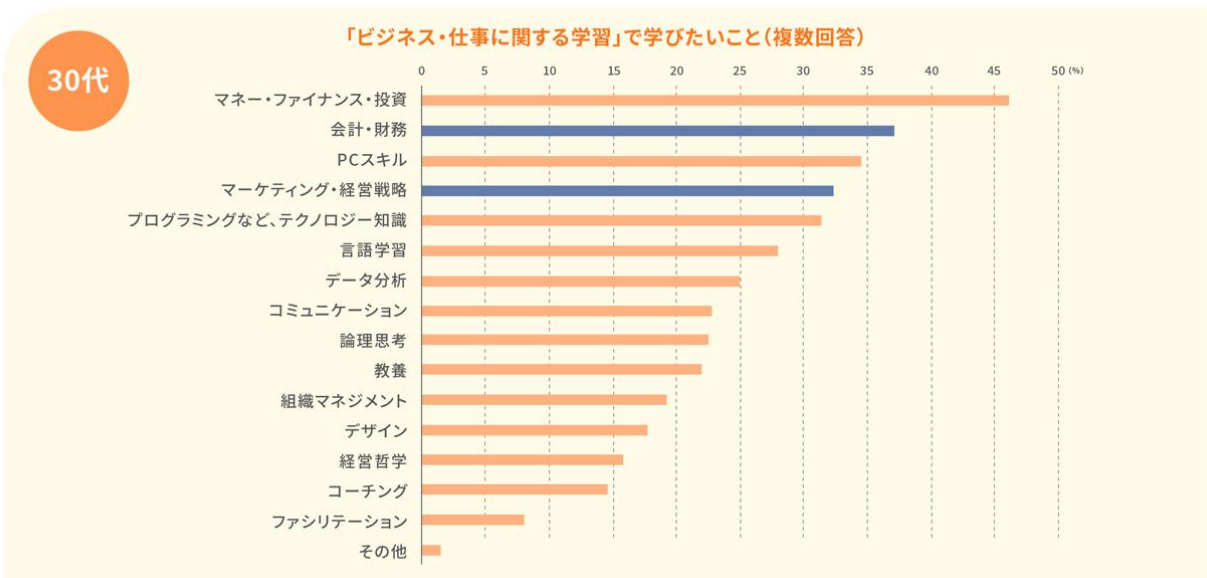
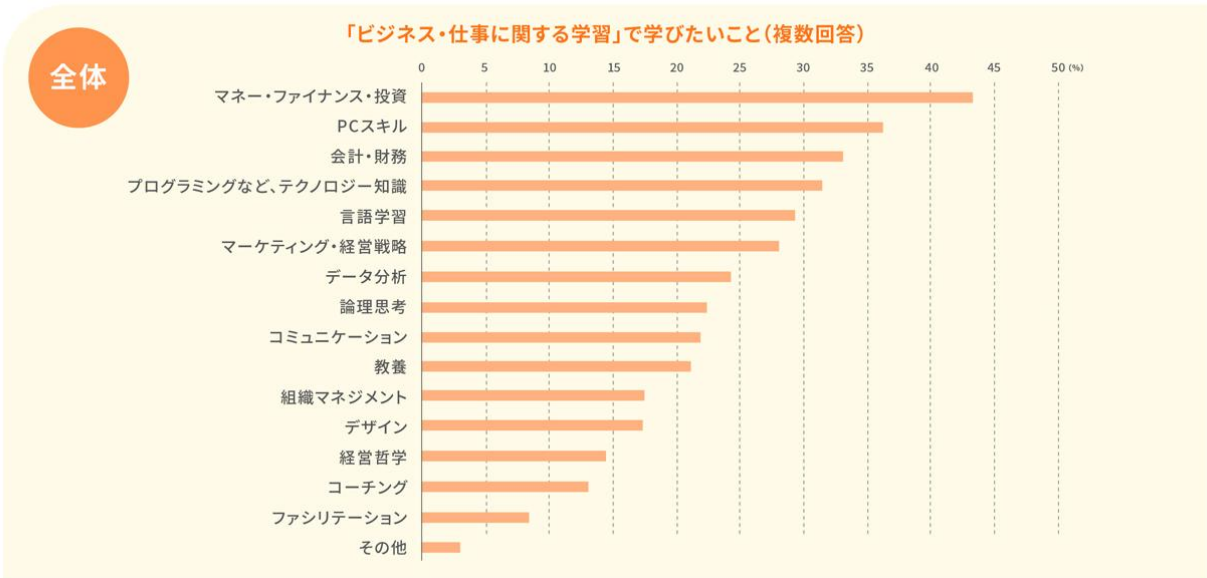
QOL*の向上につながるような項目が上位に挙がりました。また、全体の2割以上がビジネス・仕事に関する学習をしたいと回答。年代別に見たときには、30代のビジネス・仕事に関する学習への意欲が最も高く、全体の4分の1が学習したいと回答する結果となりました。副業をしたいという答えも3割を超え、人生100年時代を見据えたキャリア形成への関心、意欲の高まりが伺えます。

*クオリティ・オブ・ライフの略称。生活や人生が豊かであるということの指標となる概念



<ビジネス・仕事に関する学習で学び直したいこと>

週休3日制採用でできた時間を「ビジネス・仕事に関する学習」に使いたいとした回答者に学びたい内容を聞いたところ、TOP3は「マネー・ファイナンス・投資」「PCスキル」「会計・財務」。特に30代は会計・財務が37.1%、マーケティング・経営戦略が32.3%と、その他年代に比べて高く、ワンランク上のビジネスパーソンになるための知識を学習したいニーズが高いことがわかりました。



【調査概要】

調査期間： 2022年3月10日～2022年3月17日

調査対象： 20歳～49歳の有職者(営業職、事務職、士業など)

回答人数： 1627名

調査エリア： 全国

調査方法： インターネットによるアンケート

GLOBIS 学び放題では、論理的思考やマーケティング、財務・会計などの分野はもちろん、近年ではPCスキルやテクノロジーなどに関するコンテンツの拡充を行っています。これからも社会・環境の変化を確実に捉え、一人でも多くのビジネスパーソンに新しい時代に求められる最適な学びを提供します。

【GLOBIS 学び放題 動画コンテンツ例】

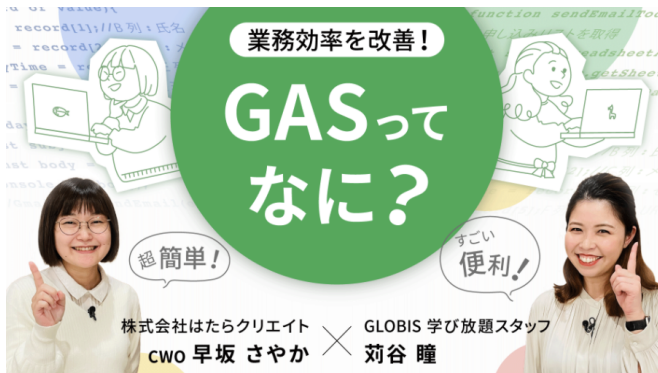
今日から使えるExcel！数字が伝わるグラフ

<https://hodai.globis.co.jp/courses/9ea3a8e2>



業務効率を改善！GASってなに？

<https://hodai.globis.co.jp/courses/44016a16>



はじめてのアプリ企画！DX冒険物語

<https://hodai.globis.co.jp/courses/8c0662b8>



■GLOBIS 学び放題(<http://hodai.globis.co.jp/>)

GLOBIS 学び放題は、グロービスがこれまでビジネススクールや法人研修、出版事業を通じて培った、良質な経営教育のコンテンツやビジネストレンドを、スマートフォンやPCなど利用シーンに合わせたデバイスで、いつでも

どこでも好きなだけ学習することができるサービスです。ビジネスに必要とされる体系的な知識を、600コース、4500本以上の動画に収録。動画は1本あたり3分程度から構成しており、隙間時間に手軽に学習することが可能。2022年3月時点で導入社数は2,500社以上、会員数は21万人以上に成長しています。

◆**グロービス** (<https://www.globis.co.jp>)

グロービスは1992年の設立来、「経営に関するヒト・カネ・チエの生態系を創り、社会の創造と変革を行う」ことをビジョンに掲げ、各種事業展開を進めてきました。「ヒト」の面では、学校法人としての「グロービス経営大学院」ならびに、株式会社立のスクール「グロービス・エグゼクティブ・スクール」「グロービス・マネジメント・スクール」、企業内研修事業を行うグロービス・コーポレート・エデュケーションとeラーニングやオンラインクラスのほか定額制動画学習サービス「GLOBIS 学び放題」などを提供するグロービス・デジタル・プラットフォーム、「カネ」の面では、ベンチャー企業への投資・育成を行うベンチャー・キャピタル「グロービス・キャピタル・パートナーズ」、「チエ」の面では、出版事業ならびに情報発信サイト/アプリ「GLOBIS 知見録」により、これを推進しています。さらに社会に対する創造と変革を促進するため、一般社団法人G1によるカンファレンス運営、一般財団法人KIBOWによる震災復興支援および社会的インパクト投資を展開しています。

グロービス:

学校法人 グロービス経営大学院

・日本語(東京、大阪、名古屋、仙台、福岡、オンライン)／英語(東京、オンライン)

株式会社 グロービス

・グロービス・エグゼクティブ・スクール

・グロービス・マネジメント・スクール

・企業内研修

・出版／電子出版

・「GLOBIS 知見録」／「GLOBIS Insights」

・「GLOBIS 学び放題」／「GLOBIS Unlimited」

株式会社 グロービス・キャピタル・パートナーズ

顧彼思(上海)企業管理諮詢有限公司

GLOBIS ASIA CAMPUS PTE. LTD.

GLOBIS Thailand Co. Ltd.

GLOBIS USA, Inc.

その他の活動:

・一般社団法人G1

・一般財団法人KIBOW

・株式会社茨城ロボッツ・スポーツエンターテインメント

【本件に関するお問い合わせ先】

グロービス 広報室 担当:土橋 涼、田村 菜津紀

E-MAIL: pr@globis.co.jp